

みずほCustomer Desk Report 2018/11/06号(As of 2018/11/05)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.24
TKY 9:00AM	113.14	1.1398	128.94	GBP/USD	1.3005
SYD-NY High	113.34	1.1424	129.31	AUD/USD	0.7198
SYD-NY Low	113.08	1.1346	128.61		
NY 5:00 PM	113.20	1.1407	129.14		
NY DOW	25,461.70	190.87	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,328.85	▲ 28.14	日本10年債	0.1300	1.00bp
S&P	2,738.31	15.25	米国2年債	2.9096	0.00bp
日経平均	21,898.99	▲ 344.67	米国5年債	3.0272	▲ 1.36bp
TOPIX	1,640.39	▲ 18.37	米国10年債	3.1999	▲ 1.90bp
シカゴ日経先物	22,035.00	5.00	独10年債	0.4235	▲ 0.05bp
ロンドンFT	7,103.84	9.72	英10年債	1.4985	0.70bp
DAX	11,494.96	▲ 24.03	豪10年債	2.7280	6.90bp
ハンセン指数	25,934.39	▲ 551.96	USDJPY 1M Vol	6.88	0.25%
上海総合	2,665.43	▲ 11.05	USDJPY 3M Vol	7.19	▲ 0.02%
NY金	1,232.30	▲ 1.00	USDJPY 6M Vol	7.57	▲ 0.04%
WTI	62.69	▲ 0.45	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	192.58	0.28	EURJPY 3M Vol	8.74	▲ 0.02%
ドルインデックス	96.33	▲ 0.21	EURJPY 6M Vol	9.13	▲ 0.03%

【昨日の指標等】

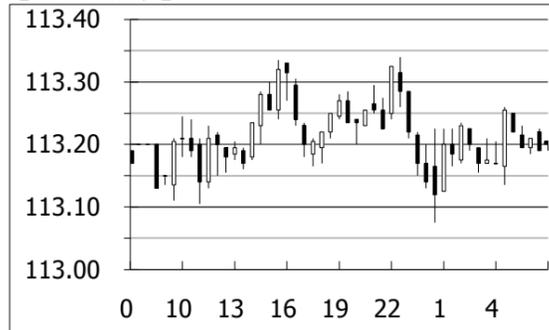
Date	Time	中	米	Event	結果	予想
11月5日	10:45	中		財新・サービス業PMI	10月 50.8	52.8
	23:45	米		マークイット・サービス業PMI(確報)	10月 54.8	54.6
11月6日	00:00	米		ISM非製造業景況指数	10月 60.3	59.0

【本日の予定】

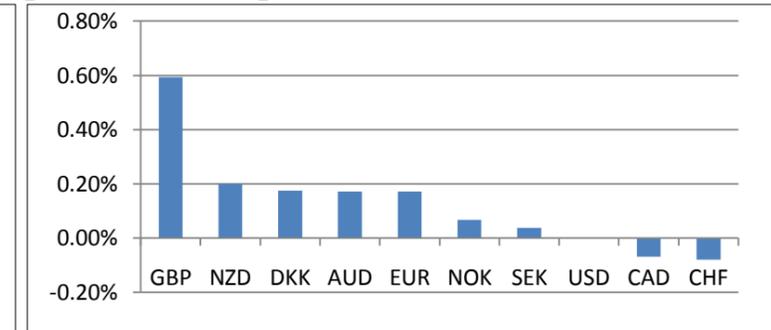
Date	Time	豪	独	欧	米	Event	予想	前回
11月6日	12:30	豪				RBAキャッシュレート	1.50%	1.50%
	16:00	独				製造業受注(前月比)	-0.5%	2.0%
	18:00	欧				マークイット・サービス業PMI(確報)	53.3	53.3
	-	米				中間選挙	-	-

東京	東京時間のドル円は113.14レベルでスタート。日経平均株価が下落して始まるも、前日の良好な米雇用統計を受けて米長期金利が3.2%台に乗せたことがドルの支援材料となり、ドル円は確りと推移。ただ、6日に米中間選挙を控えるなか、上値も限定的となった。その後も方向感のない推移が続き113.32レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.32レベルでオープン。明日の米中間選挙を控え様子見ムードの中、横ばい推移し、オープンレベルでNYに渡った。ユーロは、1.1394レベルでオープン。EUがイタリヤ予算案巡り11月21日に制裁措置を発表するとの観測を背景に、1.1346に低下。1.1368レベルでNYに渡った。ポンドは、1.2998レベルでオープン。週末に英首相がEU離脱後も英国全土が関税同盟に残ることで、EUから譲歩を取り付けたと報じられたことで期待感が浮上。序盤堅調に推移し、1.3027まで買われるも、明日、ブレグジットに関する英閣議が開催され、合意なし離脱の対応策を議論すると伝わったことから反落。英EU離脱相の辞任観測が浮上すると、1.2966まで一段安となり、1.2978レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は113.32レベルでNYオープン。朝方はドル売り、ポンド、ユーロ買いが強まったことから、ドル円は113.09まで下落する。10時に発表された米10月ISM非製造業指数が予想を上回ったことから113.22まで戻すものの、その後もポンド、ユーロが上昇する動きに、ドル円は113.08まで下落する。その後はドル売りが一巡したことからドル円は113.23まで戻す。午後は、明日の米中間選挙を控えドル売りが優勢となる一方、株式市場が堅調に推移する動きを受けた円売りに値動きを挟まれ、113.20付近での推移が続き、113.20レベルでクロスした。一方、ユーロは1.1368レベルでNYオープン。朝方は、ラブ氏が辞任しないとのヘッドラインが伝わり、ポンドが買い戻される動きにユーロも連れ高となり、また、複数のECB関係筋が通信会社に対し、12月にTLTROを再開させることは無いと話したこともあり、ユーロは1.1406まで戻す。午後米中間選挙を控えドル売りが優勢となったことから、1.1424まで戻し、1.1407レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-114.00	1.1350-1.1450	128.00-130.00

【マーケット・インプレッション】

海外時間のドル円は、狭いレンジで方向感なく推移。強めの米9月ISM非製造業があったものの、翌日の米中間選挙を控えて積極的に上値を追う展開とはならず、113円台前半でもみ合った。本日は米中間選挙次第であるが、予想では上院：共和党が過半数、下院：民主党が過半数となっており、共和党が健闘するほどリスクオンの地合いになりやすいか。ドル円は値を下げる場面もあると思われるが、上目線で臨みたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 岡本・綱島